

# 業務報告書

台湾オートメーション・ロボットショー(TAIROS)

見学ツアー及び商談会の開催、

工業技術研究院(ITRI)視察に伴う報告書

## 1. 概要

日時：2016年8月31日(水)～9月1日(木)

## 2. 行程

日時	項目
【8月31日】	(1)台湾オートメーション・ロボットショー(TAIROS) 見学ツアー
	(2)商談会開催
【9月1日】	(3)工業技術研究院(ITRI)視察

### 【台湾オートメーション・ロボットショー概要】

台湾最大の自動化技術・ロボット技術の展示会

会場：8月31日(水)～9月3日(土)

会場：台北 南港展覽館

規模：22,680 m<sup>2</sup>

来場者：63,953人(前回実績)



2016 Taiwan Automation Intelligence and Robot Show

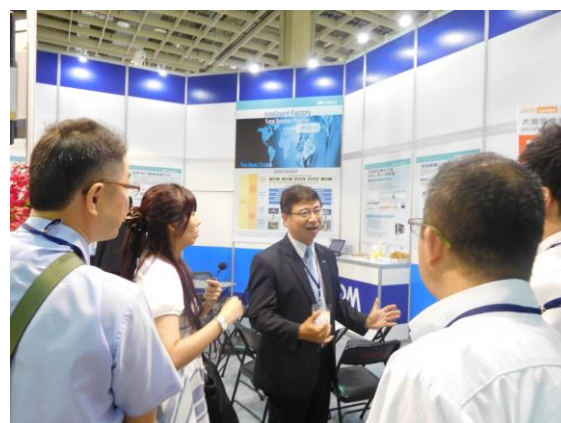
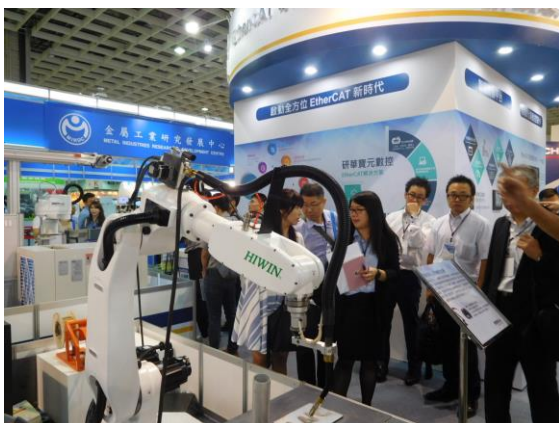
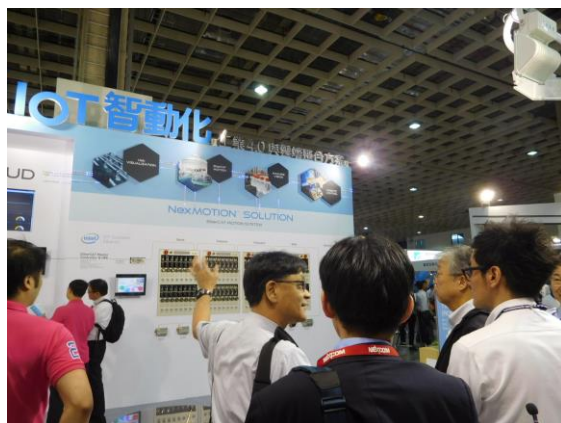
8/31 - 9/3 TWTC Nangang Exhibition Hall 1F



# 業務報告書

(1)台湾オートメーション・ロボットショー見学ツアー(8月31日 AM10:00~12:00)  
TAIROS 主催者「台湾智慧自動化興機器人協会」による展示会ツアーに参加。8社・団体のブースを通訳付きで案内。

■案内ブース：新漢→固高→研華賽元→金工中心→均豪→新代→上銀→自動化主題館  
どのブースでも説明員による丁寧な説明があったのが印象的であった。出展者の TAIROS にかける意気込みは大きいようで、熱気・熱意が日本の展示会よりも感じられた。当日は大勢のマスコミ関係者が見守る中、蔡英文総統の訪問・式典での挨拶があり、台湾における自動化・ロボット産業への注目や期待が窺えた。



# 業務報告書

## (2)商談会 (8月31日 PM14:30~16:30)

大田区企業2社参加。

■商談件数：A社 4件（うち可能性の高い商談件数1件）

B社 5件（うち可能性の高い商談件数0件）

■成果：A社「後日会う約束をした、有意義な交流を得られた」

B社「有意義な交流を得られた」

■今後希望する地域・商談会など：

A社「海外市場開拓は模索段階なので、幅広く情報収集したい。

できる限り様々な地域の商談会に参加したい」

B社「上海・蘇州・台湾を希望する」



## (3)工業技術研究院(ITRI)視察 (9月1日 AM10:00~12:00)

### 【ITRI 概要】

台湾最大の産業技術研究開発機関。日本の産業技術総合研究所にあたるが、よりビジネスに結びつく実践的・実用的な研究開発に資源を集中しているのが特徴。スピンアウト企業として UMC、TSMC などリーディング・カンパニーを排出するなど、台湾の産業に大きく貢献している。

職員数：5,680名（博士1,336名・修士3,051名）

特許取得件数：22,311件

スピンアウト企業数：260社

ITRIの本部を訪問し、同院国際センターの職員にご案内いただいた。「R&D 100 Awards」などの受賞歴がある製品や技術、ITRIの歴史が展示されたショールームと、機械興機電系統研究所を視察。台湾で初めて製造された自動車エンジンといった歴史を感じさせるものから、ロボティクスやヘルスケア、ライフサイエンスなど近年力を入れている分野の製品展示があり、台湾の産業の変遷とこれからは感じ取れる構成となっていた。

# 業務報告書



## 【所感】

今回の訪問で多くの台湾企業や団体と接したが、日本の技術力への評価は一貫して高く、交流レベルから具体的なビジネスまで連携を歓迎する、といった意欲的な姿勢が印象的であった。台湾は電気・電子分野が産業を牽引しているが、中国に過度に依存しない経済モデルを模索している。新たな産業の育成や高付加価値化といった蔡英文総統の方針の影響もあるだろう。その中で、大田区企業の技術・技能が求められる場所は確実にある。製品の直接売買だけでなく、商社との連携や技術移転など幅広い可能性を検討していきたい。

以上